

マネジメントサイエンス学科

カリキュラムの特徴

科学の視点で経営企画力を身につけ、商品作りから企業経営のマネジメントのプロを目指します。「人・金・情報・環境・サービス」をキーワードに、戦略的なマネジメントを、科学的・工学的な視点から研究します。品質・生産・原価という商品生産の3要素はもちろん、商品・サービス・価格まで研究対象を広げ、効率的なマネジメントの理論・手法を修得します。

■マネジメントサイエンス学科必修・必修選択科目

科目名	単位数	科目名	単位数
導入ゼミ	2	ケースメソッド	1
キャリアデザイン	2	ビジネスコンテンツ	2
経営システム工学概論	2	ケーススタディⅠ	1
経営情報分析実習	1	ケーススタディⅡ	1
代数学Ⅰ/解析学Ⅰ/工学基礎Ⅰ※	2	マネジメントサイエンス演習	1

※「代数学Ⅰ」「解析学Ⅰ」「工学基礎Ⅰ」のうち1科目以上を修得していることを卒業要件とする。

卒業要件

- ① ユニバーシティ・スタンダード科目のうち、玉川教育・FYE科目群から必修科目を全て含み7単位以上を修得していること
- ② ユニバーシティ・スタンダード科目のうち、人文科学科目群・社会科学科目群・自然科学科目群・言語表現科目群から各4単位以上、学際科目群から2単位以上を修得していること
- ③ マネジメントサイエンス学科科目群の必修選択科目である代数学Ⅰ・解析学Ⅰ・工学基礎Ⅰのうち1科目以上を修得していること
- ④ マネジメントサイエンス学科科目群の必修・必修選択科目15単位を含み、53単位以上を修得していること
※ただし、ここで言う「必修・必修選択科目15単位」には、必修選択科目は最大2単位しか含めない
- ⑤ 文学部、農学部、工学部、経営学部、教育学部、芸術学部、リベラルアーツ学部、観光学部から選定した一学部の専門科目から10単位以上を修得していること
※ただし、工学部を選定した場合、53単位を超えたマネジメントサイエンス学科科目の修得単位は、選定した学部科目の単位として計上する。また、第6セメスター終了時まで教職課程の受講を継続した者は本条件の対象とはならない
- ⑥ 累積GPAが2.00以上であること
- ⑦ 上記の条件を満たして、全学部開講科目から合計124単位以上を修得していること

卒業までの単位配分

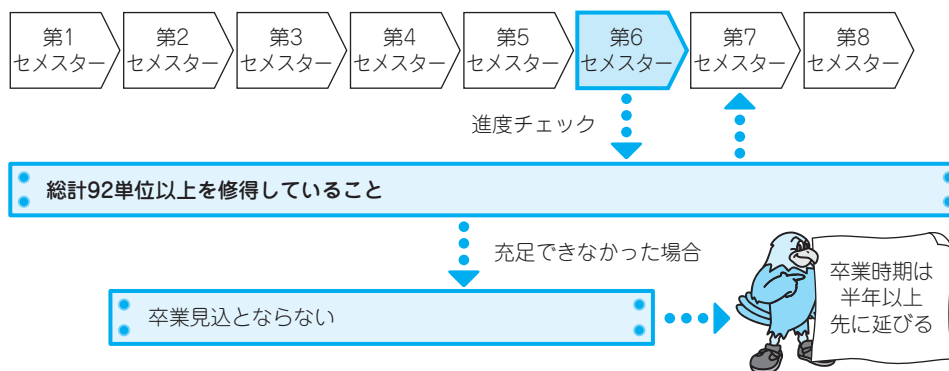
マネジメントサイエンス学科では、卒業までにユニバーシティ・スタンダード科目、学科科目群、他学部・他学科開講科目など数多くの開講科目から、バランスよく学習できるカリキュラムが構成されています。

ユニバーシティ・スタンダード科目	
玉川教育・FYE科目群 人文科学科目群 社会科学科目群 自然科学科目群 学際科目群 言語表現科目群	必修科目を全て含み7単位以上 18単位以上（人文科学・社会科学・自然科学・言語表現科目群の各科目群から4単位以上、学際科目群から2単位以上）
マネジメントサイエンス学科科目群	必修・必修選択科目 15単位を全て含み53単位以上
選定した学部科目	10単位以上
自由選択科目	任意 ユニバーシティ・スタンダード科目 他学部・他学科開講科目 他大学との単位互換科目
卒業に必要な単位数	124単位

また、学科科目群には教育職員免許状取得に必要な科目の一部が配置されています。それらの科目を履修することによって、学科卒業要件となる単位と同時に教育職員免許状取得に必要な単位も修得できるようになっています。

進捗チェック

第6 Semester（3年次）終了時における進捗チェック



進級に関する要件はマネジメントサイエンス学科にはありません。ただし、以下のことに注意してください。

- 第7 Semester（4年次）以降、総計92単位以上を修得するまで卒業見込とならず、卒業が半年以上延びる。

したがって第7 Semester（4年次）開始時に総計92単位以上を修得していない場合、卒業見込とならないため、卒業見込証明書（学士）の発行申請ができない。

教育職員免許状

種 類
中学校教諭1種免許状（数学）
高等学校教諭1種免許状（数学）

取得できる教育職員免許状一覧
【教職課程受講ガイド】 p. 3

数学教員養成プログラムについては、「教職課程受講ガイド」を参照すること。